

ふれあい

2014年 夏季号 vol.55

2014年(平成26年)8月1日発行

日本医療機能評価機構認定病院 医療法人社団 浅ノ川 金沢脳神経外科病院 広報誌
TEL : 076-246-5600 FAX : 076-246-3914 石川県野々市市郷町262-2
http://www.nouge.net



病院理念

脳神経外科専門病院として私達は患者の皆様により高度の医療技術を提供し、公平で平等な患者中心の医療を行います。

基本方針

1. 患者の皆様と人間性を尊重した温かい医療の提供に努めます。
2. 地域の医療機関と連携を行い、患者の皆様が安心と満足の得られる医療の提供に努めます。
3. 脳神経外科専門病院として、地域の救急医療の提供に努めます。
4. 急性期から回復期リハビリ、慢性期の一貫した医療を提供します。
5. 患者の皆様に対して、適切な言葉と態度を心がけるよう努めます。
6. 患者の皆様のご意見、ご希望を医療に反映させるよう努めます。

患者の皆様への権利

私達は患者の皆様への権利を尊重し、信頼に基づいた医療を行うため、患者の皆様への権利に関する宣言を掲げます。

1. 適切で最善の医療を公平に受ける権利
2. 検査や治療について真実を知り、十分な説明を受ける権利
3. 検査や治療を受ける権利と受けることを拒否する権利
4. プライバシーの秘密保持を得る権利
5. 病院や医師を自由に選択し、あるいは変更する権利

脳卒中の被害は、患者はもとより、家族や社会へ及ぶ



病院長 佐藤 秀次

脳卒中は、人の命を奪うか、もしくは命と交換に大きな後遺障害を残します。一瞬にして、人生をひっくり返してしまう脳卒中。

皆さん日頃の備えはいかがでしょうか。「元気一杯、快調な自分は無関係」と他人ごと。あるいは、「対岸の火事」と高を括弧つてはいませんか。血圧が高くて、血糖が高くても、コレステロールが高くて、痛くも痒くもない。長い喫煙習慣があつても何事もない。毎日の晩酌が楽しみで、飲み過ぎはしばしばだ。このような方を、脳卒中は狙っています。

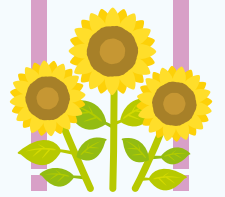
生活習慣病と呼ばれる高血圧、糖尿病、高コレステロール血症などや喫煙が、脳卒中の運び屋です。これらの運び屋を確実にブロックすることが脳卒中を近づけない唯一の方法です。

脳卒中には、脳出血、脳梗塞、

くも膜下出血などがあることはご存じの通りです。これらは脳を破壊する方法が違うだけで、脳にダメージを与えて残すことは同じです。脳が壊滅的なダメージを受けると死に直結します。運良く助かっても植物状態です。脳の部分的なダメージでは、言語障害や片麻痺、半身のしびれ、視野障害などが残ります。

脳卒中によるこれらの障害は本人にとつて、まさに青天の霹靂です。始めはこれらの障害を受け入れることができません。気持ちは焦り、心は鬱になります。揚々として未来に続いていたはずの人生の道は途切れ、突如として目の前に断崖絶壁が現れ、絶望に襲われます。生活はこれからどうなるのか。患者と家族の長い再起のための戦いが始まります。

私は脳神経外科医として長きに渡り、脳卒中がもたらす患者と家族の悲劇を目の当たりにしてきました。脳卒中は予防するしかない。これが私の結論です。そのためには、生活習慣病をきちんと管理し、喫煙をやめるしかありません。自分のために、そして家族と社会のた



織姫と彦星へ届け!みんなの願い!!

患者・職員満足向上委員会

年に一度、織姫と彦星が出会える七夕。様々な伝承の中で、願いを叶えるために笹を屋外に飾るといふ話があります。雨が降ったり、笹が屋内にあると、天からは短冊が見えず、願いが叶わないからなのだそうです。

当院では、願い事が叶うようにと天まで届く大きな笹を設置しました。たくさんの願いが叶いますように(*^_^*)



めに固い決意をもって脳卒中の予防に努めることが必要です。それでも万が一、脳卒中では?と疑われる症状に見舞われた時には、迷わず119番です。脳卒中の専門病院へと急いでください。時間が患者と家族の運命を決めるのです。

